

YOU-! FUKUI GUIDE BOOK

学びの道しるべ



「福井からのプリマドンナ・吉田珠代氏」 北荘かおる

Vol.145 2025 Oct.

生活学習館(ユー・アイ ふくい)
〒918-8105 福井市下六条町14-1
TEL : 0776-41-4200(代)
FAX : 0776-41-4201

巻頭言 “どんな時でも命は輝くものだから” 株式会社オリナス 代表取締役 加藤 瑞穂	1
実施事業レポート	
開館30周年記念「ユー・アイ ふくい まなびフェスティバル」	3
福井ライフ・アカデミー 主催講座	5
ゆう・あいカレッジ	7
ふくいきらめきフェスティバル2025	9
情報ルームのご案内	10

“どんな時でも命は輝くものだから”

株式会社オリナス 代表取締役 加藤 瑞穂



“どんな時でも命は輝くものだから”

尊敬する看護師／秋山正子さんのこの言葉は私の看護師という経験のなかでいつも深くに刻まれ、どんな環境で看護を展開しようが、私と看護を結ぶ大切な言葉でした。

福井大学医学部附属病院外科経験を経て、32歳の時に3人の看護師仲間と訪問看護ステーションを設立。どんな方も断らず、認知症からがんの末期の方・医療的ケアのある子どもたちまで、幅広く在宅ケアを展開するなかで、どうしても“もっと”という想いが強くなっていきました。一緒にお墓参りに行ってあげたい、一緒に学校につれて行ってあげたい、一緒に桜を見に行きたい。既存の制度の枠組みでは本当の意味でその人の“命のキラリとする瞬間”が引き出せていないのではないかと、見送るたびに悔しい気持ちになりました。看護の力は暮らしのなかで“もっと”自由に、そして誰かのために“もっと”広がる可能性を感じ、39歳の時に株式会社オリナスを設立、代表取締役に就任しました。

オリナスの理念は「暮らしのなかに看護を」。病気になってから、深刻な心身の状態になってから出会うのではなく、暮らしのなかでそっと寄り添うようにゆるくつながれる看護師。

今では、福井県内の複数企業のなかで企業保健室をひらき、本人だけでなく家族全体の相談支援を実施しています。時には、従業員の皆さんとランチを楽しく囲みながら気軽に、時には個室でじっくりとお話を聞く事もあります。福井の女性は特に働き者。しかしながらそんな働き盛りの女性特有のがんの罹患率は先進国のなかでも非常に高く、訪問看護時代にお子さんを残して旅立たれる方を前にもっと早く医療につなげていたらと無力さを感じていました。そんな経験からも、病院に行かなくても気軽に話せる・聞ける存在として、私たち看護師が得意とする「見て（手と目で）護る」活動を広げています。

現在起業してまだ2年目ではありますが、うれしいことにこうした暮らしの看護を展開する「ナースケット」という看護チームをスタートさせることができました。ナースケット看護師は、訪問看護や病院看護と兼務し複業しながら、子育てしながら、潜在看護師、おむすび屋さんをしながら、退職後の看護師など多種多様。みんな暮らしで誰かとつながる事が大好きな看護師たちです。暮らしの看護は、経験値が違うことはむしろ強み。暮らしでおこるたくさんの課題もチームで解決することができます。お互いをリスペクトしあえるチームであってほしいと願っていますし、福井県でいちばん“看護と仲のいいチーム”を実現したいと思います。

また、オリナスでは超高齢多死社会のなかでも持続可能な様々なコミュニティ循環「分散型自立コミュニティ育成」にも力をいれています。暮らしのいろんなところでがんサロンをひらく「がんコミ!」、ふくまち大学を通した約4年間の「コミュニティナース学科」「地域ケアラボ」の展開、若者の居場所「こみかるユース福井」、ひとり親家庭支援「YORIDO」など、複数のコミュニティの運営に関わることで、領域横断的に力をだしあう循環がうまれています。

オリナスを通して暮らしのなかの看護の力がここ数年で大きく広がり続けており、改めて“看護の本質を問う”活動として意義を感じています。高度医療の成長とともに、看護＝医療との結びつきが強くなりがちですが、暮らしのなかの看護では、与えるだけではなく豊かなものをたくさん頂いています。看護は“幸せを扱う仕事”だと私は思っています。その向こう側にはきっと誰かの笑顔がまっているはず。

たった一度しか生きる事ができない命に寄り添い、これからも暮らしのなかで皆さんと共に、誰かが誰かの健幸を想う気持ちを広げていけますように。



それぞれの命、かがやいて
北荘かおる

開館30周年記念 フェスティバルレポート

9月7日（日）、当館の開館30周年を記念し、「ユー・アイ ふくい まなびフェスティバルー学びで世界は広がりますー」を開催しました。

文芸評論家 三宅香帆氏による記念講演や、当館を拠点に活動する生涯学習グループのステージ発表、体験会、作品展示、また本誌表紙絵、挿絵担当の北莊かおる氏の原画展などを実施。当日は、860人にご来場いただき、学ぶことを意欲的に楽しむことにつながる、生涯学習の祭典となりました。

記念講演

「なぜ働いていると本が読めなくなるのかー読書の歴史と未来ー」

文芸評論家 三宅 香帆 氏

小説や古典文学、エンタメなど幅広い分野で、批評や解説を手がけられ、『文芸オタクの私が教えるバズる文章教室』『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』などの著書で知られる三宅香帆氏。

働く人々がどのように読書に取り組んだのか、時期ごとの変遷をたどり、そのうえで自分が知りたいことの背景文脈や周辺知識である「ノイズ」を取り入れることの大切さを、お話しいただきました。

そして、自分の持てる力のすべてを労働に費やすのではなく、仕事以外の文脈を自分の生活に取り入れる姿勢をもつことを提案されました。

読書への取り組みのみならず、豊かな人生を送るうえでの、大きなヒントになる講座でした。



受講者の声

- 『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』は一度読みましたが、対面でお話ししていただいて、読んだ時とはまた違う気づきがありました。
- ノイズが人間にとって大切であると再認識しました。
- 自分の生き方、考え方に示唆をもらえて、人生にゆとりをもてました。

本誌表紙絵・挿絵担当 北莊 かおる 氏 原画展・デッサンコーナー



表紙や挿絵に使用された数々の作品



デッサンコーナーはほとんど切れ目なく、17人が希望する大盛況に



原画展に花を添えたピアノ演奏

来館者の声

- 原画で観ると、より素敵な絵だと思いました。
- 初めて自分の顔のデッサンを描いてもらって嬉しかったです。友達に見てもらいたいです。
- ピアノの演奏が心温まりました。

生涯学習グループ発表

日頃の熱心な活動の成果が表れていて、大感動でした。



ふくいコカリナ
アンサンブル



女声合唱団
もんしろちょう



混声合唱団
福井コールアカデミー



男声合唱団
ゴールデンエイジふくい

生涯学習グループ体験会

楽しく学習できて、新しいことを始めようかなと、興味がわきました。



楽しい陶芸
(越前陶芸村「ひいろの会」)



スペイン語講座
(NPO法人 福井県スペイン語研究会)



水彩画体験教室
(向日葵の会)



和紙でバラ作り
(Wasi遊楽)

生涯学習グループ活動展

「好きこそものの上手なれ」と強く感じる、素敵な作品が並びました。



NPO法人
福井県発明くふう研究会



紫水会
(ペン字・筆ペン)



白川文字学遊愛会



雪炎俳句会



陶遊(陶芸)



マウスdeまなぼ
(パソコン)



遊あい俳句会



煉戯窓(陶芸)

その他の催し



景品つき
デジタルスタンプラリー



(公財)ふくい女性財団
当館各入居団体 などの展示



当館に置いていた
古雑誌の配布



はぴりゅう
(福井県マスコットキャラクター)も
来館!

令和7年度 福井ライフ・アカ

学習需要の多様化・高度化に応えるため、講座内容の充実を図るとともに、「いつでも、どこでも、手軽に」

ふるさと未来講座

福井県の魅力、優位性、独自性などを学び、本県が目指す未来像について考えます。
【テーマ】歴史 自然科学 経済・産業 芸術・文化 現代社会 地域づくり

現代社会 福井会場 6月28日(土)

地域の力で実現する社会SDGs ～共に築く幸福な社会～

合同会社ka-sa 代表 川口 サマンサ

誰一人取り残さない社会のために、できることは？ジェンダー平等を中心に、SDGsの啓発活動に取り組まれた講師の実践に学び、参加者同士の話し合いも行い、和やかな雰囲気での講座でした。

講師はカナダ出身で、高校卒業後に東京へ。国連承認のNPO「国連の友Asia-Pacific」に入所し、国連本部で開催された「SDGs推進会議」にも参加。そして2020年、地域おこし協力隊として鯖江市に移住。さばえSDGs推進センターを拠点に、講演、事業企画・運営など、多岐にわたる活動を展開されました。

世の中には、あらゆるところに多様性があり、それを念頭に置いてあたたかい社会をつくることの重要性を実感し、自分にできることを考える機会になるとともに、身近なところで何か実践したい方の背中を押すものとなりました。講座後には参加者が取り組み始めたことを聞く機会を設け、多くの回答をいただきました。



- 受講者の声 ● ジェンダー平等は押し付けではなく、それぞれの地域に合わせてやるべきだと言う言葉がとても印象的でした。
● できることから行動していくことの大切さを学びました。

講座後 取り組み始めたこと
無駄な買い物をしない、日付の近いものから購入、自転車の活用、ペットボトルキャップの回収、こども食堂への寄付、仲間作り、商品制作、障害者・高齢者の仕事依頼、できるだけテイクアウトをせずお店の中で食べる(ムダな容器を使わない)、ジェンダーフリー、家の掃除、食事作り、てまえどり など

地域づくり 会場：PLAYCE(福井駅近く) 8月6日(水)

ひとりひとりの生き方が地域の未来をつくる ～共感と理解をわけあえるところからはじめよう～

株式会社 akeru 代表取締役 大連 達揮

まちをつくる上で大事なものは「人づくり」。

福井県が主催する「起業家発掘プログラム」の運営や、福井市主催の就活生をターゲットにした「サマーキャンプ」など、地方自治体からの受託業務を行い、行政と民間が手を取り合う「官民共創」の実践が豊富な講師と学ぶ講座。

一見遠回りに見えても、まず身近なことから大切にする。把握と理解と共感を区別して考える。良い人間関係を大切にする。など、人々が暮らしやすいまちづくりの重要性を実感できました。

言動について把握し、理解できるところとできないところ、共感できるところとできないところにわかる、というワークショップも実施。講座を通して、人づくりに対する大切なマインドを学び、今後の地域づくりにいかすきっかけになりました。



- 受講者の声 ● 同世代の活力ある実業家が、県内に知らないだけでたくさんいることが分かりました。
● 把握・理解・共感のワークが良かったです。


講座後 取り組み始めたこと
まち歩きイベントをやってみようと思える、村の祭りでビンゴ大会やお菓子のつかみ取りなどの実施、子ども対象のイベントを実施、認知症予防のワークショップの開催、地域の清掃ボランティアを募集、地区みんなのつながりをもてるような納涼祭の企画運営 など

デミー主催講座レポート

学びの情報に触れていただけるよう、福井県内の生涯学習関連情報の一元的提供にも努めています。

現代社会 若狭会場 6月21日(土) オンデマンド配信


**急速に進むインターネット社会に、
私たちはどのように向き合っていくとよいのか？
～VUCAの時代におけるデジタルシティズンシップ教育～**
福井大学 教育学部 教授 岸 俊行

 **受講者の声**

- モラルや安全性を、親子一緒に学んでいきたいです。
- ネットの利用制限より、意見を持ち正しく判断することが大事だと思いました。

芸術・文化 若狭会場 7月6日(日) 福井同時配信


**花のチカラが人生や地域を変える
～花と人を通して～**
華道家／FlowerStudio&Café JIN 店主 前野 博紀

 **受講者の声**

- 花を生けることがわかり、人になりました。
- 花のある生活を送ってみたいです。

自然科学 福井会場 8月23日(土) オンデマンド配信


**もっと知りたい！福井の淡水魚
～自然と共生する未来に向かって～**
福井県立道守高等学校 教諭／福井陸水生物研究会 代表理事 松田 隆喜

 **受講者の声**

- 自然環境と人間の関係性を考えさせられました。
- さらに、具体的な生態数や対策を知りたいです。

芸術・文化 福井会場 9月23日(火・祝) オンデマンド配信


**福井に“新しい風”を！
ともに創るこれからのスポーツ文化**
福井ブローウィンズ 代表取締役 湯本 眞士

 **受講者の声**

- 試合観戦だけではわからない、運営の大変さを感じました。
- 観戦に行きたくなるアイデアを考える、ワークショップが有意義でした。

現代社会 若狭会場 10月4日(土) オンデマンド配信


**止まらない人口減少・少子高齢化のなかで
私たちはどの様に生きていけばよいのか**
福井県立大学 地域経済研究所 教授 佐々井 司

 **受講者の声**

- 子どもを持つことへの価値観、理由の変化が少子化につながると学びました。
- 人口減少をどのように止められるか、今後の取り組みを考えたいです。

自然科学 福井会場 10月11日(土) 若狭同時配信

**オールフワイで挑んだARグラス
～「sAkuRa GLASSES」の開発～**
福井県工業技術センター 主任研究員 芦原 将彰


 **受講者の声**

- 夢のある話で楽しかったです。
- 実際に装着してみて、ARグラスについてよくわかりました。

ふるさと探究講座 幅広い世代を対象に、現地学習や体験学習を通して、「先進技術や伝統技術」、「歴史的遺産」、「自然環境」、「地域づくり」など、福井の魅力的な地域資源について学びます。

若狭 第1回 8月3日(日) 開催地：小浜市


地域の宝 若狭小浜城の石垣
香川県丸亀市教育委員会 教育部文化財保存活用課 課長 東 信男
福井県立若狭高等学校 国際探究科 2年 山下 惺也

 **受講者の声**

- 今後もお城と石垣を観察し、時代の歴史と重ねて理解したいです。
- 初めて石垣をじっくり見て、その時代の石だと思ふと感慨深かったです。

若狭 第2回 10月5日(日) 開催地：鯖江市

**1500年を誇る越前漆器の歴史や取組から
福井が誇る伝統産業にせまる**
鯖江市まなべの館 学芸員 藤田 彩
伝統工芸士(沈金師) 服部 正和


 **受講者の声**

- 伝統工芸士の実演しながらの説明が面白かったです。
- 河和田地域の歴史、越前漆器の変遷と発展など、盛りだくさんの内容でしたが、よく理解できました。

ゆうあいシアター 日々の生活に潤いをもたらすような、福井県映像ライブラリー(当館内)所蔵の作品を、定期的に上映します。お子様向けアニメーションの回もございます。

生活学習館 第1回 4月25日(金)・26日(土)


『サクラサク』
さだまさしが自身の父親の思い出を下書きに描いた小説をもとに、制作された物語
【監督】田中 光敏 【出演】緒形 直人、南 果歩、藤 竜也 ほか

 **受講者の声**

- 老いていく家族への思いやり、優しさを忘れないようにしたいです。
- 福井のエリアが映されていて、身近に思えました。

**生活学習館 第2回 7月30日(水)
8月7日(木)・9日(土)・16日(土)**

夏休みこどもシアター
『ぼくは王さま』 【原作】寺村輝夫
『だるまちゃんとおてんぐちゃん』 【原作】かこさとし
『あらいぐまラスカル』 【原作】スターリング・ノース
『風のように』 【原作】ちばてつやの4作品を上映

 **受講者の声**

- 暑くて長い夏休み、子どもたちの過ごせる場が広がりよかったです。(大人)
- 動物にはやさしくしないといけないことがわかりました。(子ども)



男女パートナーシップ推進コース

地域や職場で男女共同参画を推進する人材を養成する講座です。また、地域や学校等で男女共同参画を学ぶ講座・研修への講師を派遣します。

指導者養成講座

7月12日(土)

「2025年内に実現するか!?選択的夫婦別姓のこれまでとこれから」

講師：一般社団法人あすには 代表理事 井田 奈穂

- ・選択的夫婦別姓の実現に向けて活動をされている講師の話は、大きな説得力がありました。



8月27日(水)

「地域のウェルビーイング

～ウェルビーイングを支える大事な場所を考える～」

講師：福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔

- ・私たちが身体的、精神的、社会的に満たされた状態であるための、居場所と舞台の重要性を感じました。



地域連携講座(講師派遣研修)

8月25日(月) さかい男女共同参画ネットワーク

「男女共同参画や女性活躍の現状・課題について」

講師：(株)そごう・西武 西武福井店長 田中 香苗
ラニイ福井貨物(株) 社長室長 川岸 道子

教育連携講座(講師派遣研修)

8月21日(木) 若狭医療福祉専門学校

「多様な学生対応のためのLGBTQの理解について」

講師：福井工業大学 非常勤講師 武内 昭子

9月19日(金) 福井市国見中学校

「性の多様性を認め合おう～LGBTQってなあに?～」

講師：福井工業大学 非常勤講師 武内 昭子



次世代育成コース

次代を担う若者が、固定的な性別役割分担意識などに捉われない職業選択ができるよう、先輩の体験談を通して考える機会を提供する講座です。

次世代育成セミナー

令和7年10月3日(金) 福井市美山中学校

私が選ぶ私の進路～一人ひとりが輝くために～

講義「性別職域分離について」

講師：仁愛大学 人間学部コミュニケーション学科 准教授 織田 暁子

体験発表者：男性が多い職業で働く女性、女性が多い職業で働く男性の方々(女性消防士、男性美容師)

- ・性別にとらわれずに、将来つきたい仕事を考える機会となりました。



高校生のための「科学・技術者への招待セミナー」

令和7年7月14日(月) 敦賀気比高等学校

「夢を掴みに行く～創薬X女性研究者としての挑戦～」

講師：大塚製薬株式会社 創薬化学研究所 研究員 林 睦代

- ・進路について考える高校生、特に理系に興味がある女子生徒に、夢や希望を与えてくれました。



カレッジ講座レポート

生活学習館が実施している講座です。全講座を(公財)ふくい女性財団へ委託しています。



働く女性のキャリアアップ応援コース

女性が社会でさらなる一歩を踏み出せるよう、方向性を定めるお手伝いをしたり、スキルや情報などを学ぶ機会を提供する講座です。

■キャリアアップ応援講座

5月15日(木) 栗野公民館(敦賀市)

「実演でスッと頭に入る!デキる大人のビジネスマナー講座」

講師:ことは理 代表 榎谷 真澄

- ・ビジネスマナーの基本について、来客対応、電話対応などの場面ごとに学び、いざというときに迷いがちなことについて解消されました。



企業における女性活躍推進コース

企業における女性活躍推進のために、女性人材や管理職が必要とする情報やスキルを学ぶ機会を提供する講座です。

■キャリア・アカデミー

「基礎編・応用編で着実にステップアップ!

管理職を目指す女性のリーダーシップ研修」 オンライン講座

講師:株式会社Woomax ファウンダー 竹之内 幸子

9月4日(木) 基礎編

9月25日(木) 応用編

- ・グループワークを含めた、2日にわたる研修は、自分に合ったリーダーシップのスタイルを見つけるための、大きな参考になりました。



■女性リーダーサポート講座

7月30日(水)

「基本から応用まで身に付く!部下が伸びるコーチング講座」

講師:株式会社シェヘラザード 代表 坂本 祐央子

- ・女性部下と信頼関係を築くための、聴くスキルや質問するスキルを、ロールプレイングを交えて学ぶ、実践に役立つものでした。



■企業連携講座(講師派遣研修)

8月21日(木) 株式会社 辻広組

「ジェンダー・ギャップの解消とダイバーシティの意義-アンコンシャス・バイアスの壁を越えて」

講師:福井県立大学 名誉教授 塚本 利幸

家事・育児参画コース

夫婦が、家事や育児を対等に協力し合う明るい家庭を築けるよう、考える機会を提供する講座です。

■パパ・ママ応援講座

8月3日(日)

「クイズやお絵描きで!楽しみながら学べる 親子のおこづかい講座」

講師:株式会社イー・カンパニー 代表 八木 陽子

午前 「おこづかいってなになかな?」

午後 「親子おこづかい会議」

- ・子どもにとっても、親にとっても、お金の上手な使い方を考える、よい機会になりました。



■パパ・ママ応援講座

9月27日(土)

「楽しみながら学べる!子ども・家族を守る防災術講座」

講師:危機管理アドバイザー/防災士/元福井市 危機管理監 飛田 幸平

- ・防災のプロから、子どもを守るために必要な準備や、防災の基本的な知識について、詳しく学びました。



令和7年度福井県
男女共同参画月間記念イベント

ふくいきらめき フェスティバル 2025

人づくりと人の輪で学び考え、
広げよう未来

開催日

6月22日(日)

会場

福井県生活学習館
(ユー・アイ ふくい)

主催：ふくいきらめきフェスティバル実行委員会

共催：(公財)げんでんふれあい福井財団 事務局：(公財)ふくい女性財団

福井県男女共同参画社会づくり 功労者知事表彰

個人

新谷 真由美 様 (おおい町)・時田 静香 様 (越前町)

長谷川 美香 様 (福井市)

団体

むろこ女性の会 (勝山市)

記念
講演

新たなことにチャレンジ! 人生をもっと楽しく〜わたしの未来はわたしが決める〜

講師：産婦人科医・医学博士・産業医 高尾 美穂

受講者の声

- いくつになっても新たなことにチャレンジしたいと思いました。
- 他人は変えられないが、主語を「私たち」に変えて前向きに生きたいと思いました。
- 自分の人生は自分で選び、自分らしく納得できる人生を送りたいです。
- ジェンダー平等を考える上で、変えられる性差と変えられない性差を意識したいです。
- 時間の使い方がとてもはっきりわかり、頭がスッキリしました。



オープニング
演奏

福井ジュニア弦楽
アンサブルのみなさん



映画
上映

カラフルな魔女 角野栄子の
物語が生まれる暮らし

「魔女の宅急便」の作者の角野栄子に密着したドキュメンタリー。88歳の彼女が、老いや衰えさえも逆手にとって、夢いっぱいな物語を生み出し続ける秘訣が伝わる作品でした。



©KADOKAWA

30周年記念
ワーク
ショップ

ふくいの未来を紡ぐために、
私たちにできること



未来社会における課題の解決策について、性別・世代を超えて、互いの思いや意見を尊重しながら話し合い、新たな気づきが得られました。

学習
講座

友達や家族と比べてみよう!
ソーシャル診断でわくわく新発見!



簡単な診断方法で自分や他者の「特性」を知って、コミュニケーションのとり方を学びました。

体験
講座

ゼロ・ウェイストってなに? 量り売りで
ゴミが出ないお買い物体験しよう!



ゴミを出さない「ゼロ・ウェイスト」。持参容器で、量り売りを体験しました。

体験
講座

マインドフル呼吸ヨガ
〜気のめぐりを調える〜



自分の呼吸に集中し、体の声を聴きながら、ゆったりと心地よい時間を過ごしました。

体験
講座

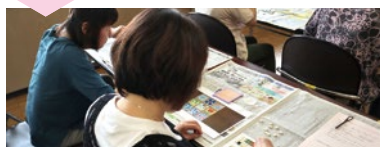
お花畑の
ジェルキャンドルをつくろう



ドライフラワーを使ったジェルキャンドルづくり。透明な見た目は涼やかで、心も和む作品を作ることができました。

体験
講座

簡単&かわいい! モザイクタイルで
コースターをつくろう!



福井県産の杉の木で作ったコースターに、小さいタイルを貼り付けて、花や動物などを作りました。より楽しく、飲み物を飲めそうです。

体験
講座

自然食材を使ったカラダに優しい
おやつ作り「プリスポール」



ナッツやフルーツなどの栄養満点で体に優しい素材を使ったおやつ作り。とても簡単にできました。

コーヒーとお菓子でほっこりひと息



展示

団体活動・DV防止啓発・男女共同参画啓発 など





生活学習館からのお知らせ

情報ルーム

情報ルームは、どなたでも自由にご利用いただけるオープンスペースです。(無料)
書籍、新聞、雑誌などを豊富に取り揃えており、自由に閲覧していただけます。
また自主学習等にお使いいただくこともできます。
ご利用いただける時間帯は、生活学習館開館日の 9:00~20:00 です。
情報ルーム内での飲食はできません。また、必ずしも静かな空間を保証できるものではないので、その点ご了承ください。

毎年新刊図書が入っています

年間で、男女共同参画関係図書約50冊、生涯学習関係図書約100冊が配架されます。
書籍は貸出も可能です。雑誌も、バックナンバー（最新刊以外の号）は貸し出しできます。みなさまのご利用をお待ちしております。なお、予約は行っておりませんので、ご了承ください。

当館の図書・視聴覚教材「まなびいネットふくい」から検索できます。

https://www.manabi.pref.fukui.jp/manabi/kyozai_tosho または右の二次元コードから



所蔵図書 貸出回数ランキング(R7.4~9月)

男女共同参画関連

- ★1 『我慢して生きるほど人生は長くない』(鈴木裕介/著)
- ★2 『心のモヤモヤも不調もスッキリ「やめる&手放す」で毎日がうまくいく』(日経WOMAN/著)
- ★3 『夜明けのすべて』(瀬尾まいこ/著)
『かくれ織細さんのめんどくさい疲れを手放す本』(時田ひさ子/著)
『他人を気にしない自分になる』(精神科医Tomy/著)
『いつだって人は変われる』(五十嵐裕子/著)

生涯学習関連

- ★1 『世界一簡単! 70歳からのスマホの使いこなし術』(増田由紀/著)
- ★2 『和田式 老けないテレビの見方、ボケない新聞の読み方』(和田秀樹/著)
- ★3 『お笑い芸人が教える みんなを笑顔にしちゃう話し方』(芝山大輔/著)



文学 (生涯学習の一環として配架しています)

- ★1 『禁忌の子』(山口未桜/著)
- ★2 『成瀬は天下を取りにいく』(宮島未奈/著)
『藍を継ぐ海』(伊与原新/著)
『墓じまいラブソディ』(垣谷美雨/著)

※7月上旬より配架した分では、以下の図書がよく読まれています。

- ・『知って得る、すごい法則77』(清水克彦/著)
- ・『世界の一流は「休日」に何をしているのか』(越川慎司/著)
- ・『昭和歌謡界隈の歩き方 人生を豊かにする名曲とその味わい』(齋藤孝/著)
- ・『アルプス席の母』(早見和真/著)
- ・『C線上のアリア』(湊かなえ/著)
- ・『カフネ』(阿部暁子/著)
- ・『謎の香りはパン屋から』(土屋うさぎ/著)
- ・『終わりなき対話 やさしさを教えてほしい』(谷川俊太郎/著、中島みゆき/著)

当誌を編集している職員もこれらの図書を全て読んでいます。
仕事や人間関係に応用できそうな法則を知り、休日への考え方が大きく変わり、昭和の曲を懐かしく思い出し、本屋大賞上位や最近話題の小説はどれも感動!
読書は人生の幅を広げると、痛感しています。
ぜひ、情報ルームの図書をご覧ください。



福井県生活学習館(ユー・アイ ふくい)の情報を発信しています!

- 福井県生活学習館ホームページ <https://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/>
- Facebook <https://www.facebook.com/you.i.fukui>
- X <https://x.com/yuaifukui>

右の二次元コードからでもアクセスできます。



生活学習館
ホームページは
こちらから



生活学習館
Facebookは
こちらから



生活学習館
Xは
こちらから

福井ライフ・アカデミー主催講座のご案内

今後開催が決定している講座を紹介します。



生活学習館 (オンデマンド配信)
 ふるさと未来講座「歴史」福井①
藤野厳九郎と鲁迅、二人の教育精神
 日時 11月1日(土) 14:00～15:30
 講師 大阪大学 適塾記念センター
 特任助教(常勤) 西川 哲矢 氏



生活学習館
 ゆうあいシアター③
 (A)「障がいを越えて」「聲の形」「めぐみ」
 (B)「くちづけ」
 日時 11月7日(金) (A)10:00～11:40
 (B)13:30～15:35
 11月9日(土) (B)10:00～12:05
 (A)13:30～15:10



若狭図書学習センター (福井同時配信)
 ふるさと未来講座「歴史」若狭①
**東大寺の大仏造立・お水取りと
 若狭小浜の辰砂(水銀)との関わり
 ～遠敷明神をめぐる新たな考察～**
 日時 11月15日(土) 14:00～15:30
 講師 奈良教育大学 教授 渡邊 伸一 氏



現地講座【池田町】 (バスが出ます)
 ふるさと探究講座 福井①
**「木と共生する池田町」と学ぶ
 持続可能な社会**
 日時 11月29日(土) 9:30～16:00
 講師 池田町 職員
 越前福井森林組合 池田支所
 所長 宮本 康博 氏



生活学習館 (若狭同時配信)
 ふるさと未来講座「芸術・文化」福井②
くらしの中にあるアートを見つけよう!
 日時 12月6日(土) 10:00～11:30
 講師 美術家/福井工業大学 環境学部デザイン学科
 教授 浅野 桃子 氏



生活学習館
 ふるさと未来講座「歴史」福井②
福井空襲の記憶をつなぐ若い力
 日時 12月14日(日) 14:00～15:30
 講師 福井県立大学 地域経済研究所
 教授 青木 和人 氏
 福井県立博物館 学芸員 橋本 紘希 氏
 福井県立大学 学生のみなさん



生活学習館
 ふるさと未来講座「自然科学」福井③
小麦の地産地消を実現した「ふくこむぎ」
 日時 12月20日(土) 14:00～15:30
 講師 福井県立大学 生物資源学部 創造農学科
 教授 村井 耕二 氏

講座の詳細、そのほかの講座情報は
 「まなびいネットふくい」
 「福井ライフ・アカデミーニュース」を
 ご覧ください。

お 問 合 せ

福井県生活学習館
 福井県生涯学習センター ユー・アイ ふくい

〒918-8135 福井市下六条町14-1
 TEL.0776-41-4200(代)
 FAX.0776-41-4201
 E-mail syogai-c@pref.fukui.lg.jp
 HP <https://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/>

【施設利用申込専用】

TEL 0776-41-4203
 FAX 0776-41-4210
 E-mail yu-ai@pref.fukui.lg.jp

開館時間 9:00～21:00
 (情報ルームは20:00まで)
休館日 月曜日(休日を除く)
 第3日曜日
 休日の翌日(土・日・休日を除く)
 年末年始(12/28～1/4)



福井県立 若狭図書学習センター

〒917-0075 小浜市南川町6-11
 TEL.0770-52-2705(代)
 FAX.0770-52-2715
 E-mail w-tosho@pref.fukui.lg.jp
 HP <https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/wakasa/index.html>

開館時間 9:00～19:00
 (土・日・休日は18:00まで)
休館日 月曜日(休日を除く)
 休日の翌日(土・日・休日を除く)
 年末年始(12/29～1/3)
 (毎月第4木曜日および蔵書点検期間は2階
 図書フロアのみ休館)

